

環境調査結果のお知らせ

令和2年11月19日9時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

漁場環境は水温が21.6～22.5℃、塩分が33.8～34.2、溶存酸素量が4.9～6.2mg/Lでした。
湾内の透明度は2.8～6.5mで、有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

水温は21.6～22.5℃、塩分は33.8～34.2でした。
前回調査時(R2.10.13)と比較して、水温は全層で2.9～3.4℃低下しました。塩分は全層で0.3～1.1上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は4.9～6.2mg/Lでした。
前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層から2m層及び底層で0.5～0.8mg/L減少し、5m層から10m層で0.1mg/L増加しました。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は2.8～6.5mでした。
検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

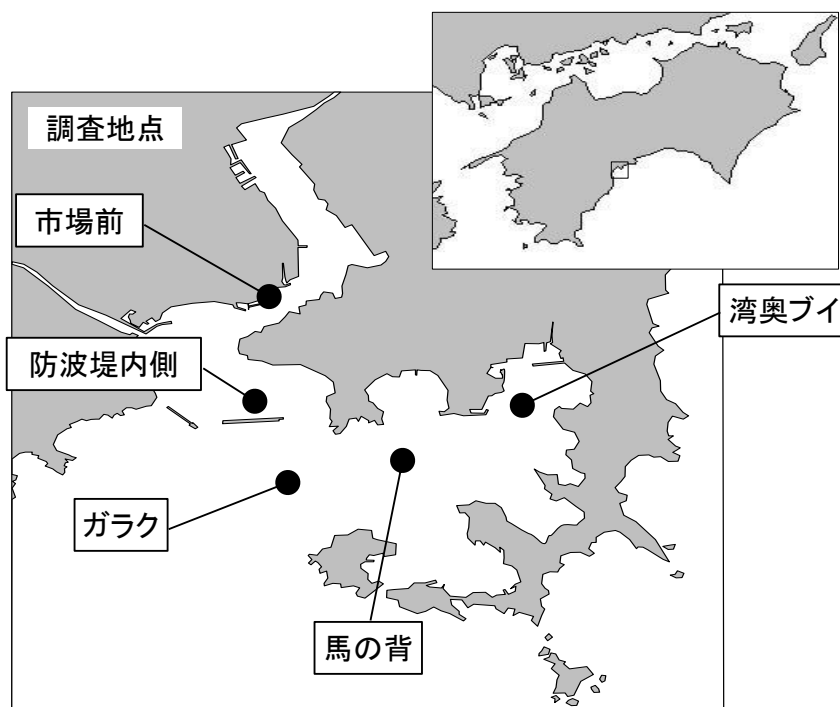


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R210.13)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	21.7	22.2	22.3	22.1	25.0	▲ 2.9	21.4	22.0
2m	21.7	22.2	22.3	22.1	25.0	▲ 2.9	21.4	22.2
5m	21.8	22.1	22.4	22.1	25.1	▲ 3.0	22.2	22.3
10m	21.7	22.0	22.5	22.0	25.1	▲ 3.1	22.4	22.4
B-1m	21.6	21.9	22.5	22.0	25.4	▲ 3.4	22.4	22.4

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R210.13)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	33.8	34.0	34.1	34.0	32.9	1.1	33.1	33.1
2m	33.9	34.1	34.1	34.0	32.9	1.1	33.1	33.5
5m	33.9	34.0	34.1	34.0	33.2	0.8	34.0	33.9
10m	33.9	34.0	34.2	34.0	33.4	0.6	34.2	34.2
B-1m	33.9	34.0	34.2	34.0	33.7	0.3	34.2	34.2

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R210.13)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	5.8	6.0	6.2	6.0	6.7	▲ 0.7	7.1	6.3
2m	5.7	5.9	6.2	5.9	6.7	▲ 0.8	7.1	6.2
5m	5.4	5.4	6.1	5.6	5.5	0.1	5.9	6.1
10m	5.5	5.3	6.1	5.6	5.5	0.1	6.0	6.2
B-1m	5.5	4.9	6.0	5.5	6.0	▲ 0.5	6.0	6.1

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.6	25.2	15.1	16.7	14.2
透明度	3.5	5.5	6.5	4.0	2.8
前回(10/13)	3.0	3.0	3.5	3.0	2.0

表5 プランクトン(cells/mL)

		珪藻類
湾奥ブイ	0m	60
	2m	40
	5m	15
馬の背	0m	0
	2m	3
	5m	6
ガラク	0m	1
	2m	2
	5m	1
津波防波堤内側	0m	1
	2m	1
	5m	2
市場前	0m	8
	2m	2
	5m	3